

事後評価調書

I 事業概要																				
事業名	農業農村整備事業（老朽ため池等整備事業）																			
地区名	おちぼらいけ 落洞池地区																			
事業箇所	犬山市大字今井地内																			
事業のあらまし	<p>本地区は、犬山市の北東部に位置する水稻を中心とした水田地帯である。</p> <p>本ため池は江戸時代以前に築堤されて以来、地域の重要なかんがい用水源として使われてきた。しかし、堤体から漏水しており決壊する恐れがある。また、取水施設は老朽化が著しく、取水能力も不足しており、さらに、ため池栓であるため操作性に劣っている。</p> <p>このため、堤体・取水施設の改修を行うことで、ため池決壊による被害を未然に防止し、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図ることを目的に、2018年度から老朽ため池等整備事業を実施し、2020年度に事業が完了した。</p>																			
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>ため池決壊による被害を未然に防止し、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図る。（計画基準雨量117.3 mm/h、1/200 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																			
事業費	事業費		内訳																	
	1.1 億円		■工事費 1.0 億円、■用補費 0.0 億円、■その他 0.1 億円																	
事業期間	採択年度	2018 年度	着工年度	2018 年度	完成年度	2020 年度														
事業内容	ため池改修 1 か所（堤体工 1 か所、取水施設工 1 か所）																			
II 評価																				
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了からの5 年間で、2020年9月4日に最大1時間雨量59.5mmを観測したが、ため池決壊による被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 名古屋観測所降雨データ</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大1時間雨量</td> <td>117.3mm</td> <td>59.5mm</td> <td>35.5mm</td> <td>44.0mm</td> <td>43.5mm</td> <td>49.0mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大1 時間雨量は計画基準雨量以下であるが事業完了以降、決壊等による被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	2020	2021	2022	2023	2024	最大1時間雨量	117.3mm	59.5mm	35.5mm	44.0mm	43.5mm	49.0mm
	区分	計画	2020	2021	2022	2023	2024													
最大1時間雨量	117.3mm	59.5mm	35.5mm	44.0mm	43.5mm	49.0mm														
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																			
III 対応方針																				
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。																			
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。																			
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。																			